JVCKENWOOD

News Release

株式会社 JVCケンウッド

2023年6月14日

自治体の防災対策に貢献する無線システムほか、さまざまな現場に対応する機器やソリューションを提案

「自治体・公共Week 2023 地域防災 EXPO」JVCケンウッドブースのご案内

～道路交通法改正に対応するアルコール検知器や、再生バッテリーを利用したポータブル電源を参考出品～

株式会社 JVC ケンウッドは、6 月 28 日（水）から 30 日（金）まで、東京ビッグサイトにて、自治体向けの展示・商談会として開催される「自治体・公共 Week 2023 地域防災 EXPO」に出展します。

当社ブースでは、自治体の防災対策に貢献する無線システムとして、低廉かつ安定した通信を自営回線で実現する「移動系デジタル防災行政無線システム」を展示するほか、森林などの携帯網の圏外エリアや、過酷な火災現場などにおける連絡・通信手段として活用できる各種無線通信機器・ソリューションなども紹介します。また、業務用車両の運用に役立つ製品として、アルコール検知器「CAX-AD300/AD100」、およびアルコール検知器とクラウド型の点呼・勤怠管理システムとの連携を提案します。さらに、災害時の電源確保にも役立つ、電気自動車「日産リーフ」の再生バッテリーを利用したポータブル電源（日産自動車株式会社、フォーアールエナジー株式会社、当社の 3 社による共同開発）も参考出品します。

<当社ブースイメージ>

＜主な展示内容＞

1．自治体の防災対策やさまざまな現場に対応する無線システム（東展示棟 東 7 ホール 「地域防災 EXPO」内 28-26）

1）低廉で安定した通信を自営回線で実現し、地域の防災対策に貢献する「移動系デジタル防災行政無線システム」

自治体向けに、低廉かつ安定した通信を自営回線で実現する、4 値FSK方式の「移動系デジタル防災行政無線システム」を展示します。シンプルなシステム構築を可能としながら、多彩な機器構成により、さまざまな運用形態に対応します。また、IP回線を経由して基地局の無線装置を監視・制御することも可能です。

2）携帯網の圏外エリアでも通信手段を確保できる、携帯網不感地帯向けソリューション「Soko-co Forest」
森林などスマートフォンやインターネットの圏外エリアでも、スマートフォンとデジタル簡易無線機を併用することにより、通信を可能とする携帯網不感地帯向けソリューション「Soko-co Forest」（開発元：株式会社 BREAKTHROUGH）を展示します。専用のアプリケーションによりデータ通信や位置情報を共有できるため、あらかじめ設定した危険エリアへの侵入時に警告する、あるいは万が一、事故に巻き込まれてしまった場合に迅速に周囲のメンバーに救助メッセージを送る、といったことが可能です。

3）可燃性物質を扱う環境でも利用できる、本質安全防爆構造無線機「NX-230EX/330EX」
可燃性物質を扱うなど、爆発が起こる恐れがあるような環境でも利用できる、本質安全防爆構造無線機「NX-230EX/330EX」を展示します。なお、UHF アナログ簡易無線機の使用期限（2024 年 11 月 30 日）が迫っており、デジタル簡易無線機への買い替えとしても提案します。

4）過酷な火災現場で連絡手段を確保する消防署活用無線機「TCP-235」
過酷な火災現場でも、隊員同士の連絡手段を確保できる消防署活用無線機「TCP-235」を展示します。現場活動に適した小型堅牢設計で、使いやすさにも配慮した無線機です。モーションセンサーにより隊員が倒れたことを検知・発信する「緊急信号発信機能」など、豊富な機能とオプションで隊員の安全管理をバックアップします。

5）デジタル簡易無線の通話エリアを拡張する「デジタル簡易無線中継局」のプロトタイプ（参考出品）
デジタル簡易無線市場では、2022 年より二周波方式による中継局の制度化に向けた検討が開始され、2023 年 6 月に省令改正が施行されました。その経緯を紹介するとともに、「デジタル簡易無線中継局」のプロトタイプを参考出品します。

2. 改正道路交通法に対応する高精度・高品質な日本製アルコール検知器
（東展示棟 東 7 ホール 「地域防災 EXPO」内 29-15）

1）スマートフォンと連携して測定結果を管理者 PC にメール送信できるアルコール検知器「CAX-AD300」
Bluetooth®接続によりスマートフォンと連携が可能なアルコール検知器「CAX-AD300」を展示。運転者のアルコール濃度を測定後、測定結果と測定者情報を管理者の PC へメールで自動送信します。管理者は、受信した測定結果を測定者ごとに ID で管理し、測定履歴として保存することが可能です。なりすまし防止やセンサー寿命お知らせ機能など、管理・運用に役立つ機能も搭載。また、高精度・高品質な日本製センサーを搭載し、アルコール検知器協議会の認定を取得しています。

2）アルコール検知器「CAX-AD300」とクラウド型の点呼・勤怠管理システムとの連携を提案
クラウド型の点呼・勤怠管理システムを導入している企業向けに、アルコール検知器「CAX-AD300」を用い、短納期・低コストでアルコールチェックの履歴管理と点呼・勤怠管理の一元管理が実現できるシステム連携を提案します。

3）簡単に呼気中アルコール濃度をチェックできる携帯式アルコール検知器「CAX-AD100」
片手に収まるコンパクト設計で持ち運びにも便利な携帯式アルコール検知器「CAX-AD100」を展示します。簡単操作で正確なアルコール数値の測定が可能。高精度・高品質な日本製センサーを搭載し、アルコール検知器協議会の認定を取得しています。

3. 災害時の電源確保に役立つ、電気自動車の再生バッテリーを利用した「ポータブル電源」（参考出品）
（東展示棟 東 7 ホール 「地域防災 EXPO」内 28-26）
災害時の電源確保に役立つ、電気自動車「日産リーフ」の再生バッテリーを利用したポータブル電源（試作品）を参考出品します。本機は、日産自動車株式会社、フォーアールエナジー株式会社、および当社の 3 社による共同開発商品（2022 年 4 月 26 日報道発表）です。

<「自治体・公共 Week 2023」の概要>

会　　期　：2023年6月28日（水）～30日（金）　10：00～17：00
会　　場　：東京ビッグサイト（東展示棟）
主　　催　：自治体・公共Week実行委員会
公 式 サイト　：https://www.publicweek.jp/

＜ 商標について ＞

・記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com